



希望

かしこい子

たくましい子

さわやかな子

4年生ホームページ 第8号

社会科「防ごう事故や事件」

社会科「防ごう事故や事件」の学習では、地域の安全を守る警察の仕事についての学習を行いました。その一環として、11月30日に福永駐在所の巡査部長さんをお招きして、お仕事の内容について教えていただきました。

まず、警察の組織についてです。酒肆さんのような駐在所勤務の警察官は地域課に所属されていて、私たちが普段よく目にする警察官も地域課の所属だそうです。しかし、他にも「刑事課」「交通課」など、全部で7つもの部署に分かれていて、それぞれに大切な任務があることを学びました。

次に、駐在所勤務の警察官の仕事内容について教えてくださいました。パトロールをする「警ら」、立って番をする「立番」、住民の家々を訪問する「巡回連絡」などの業務があると知りました。駐在所に酒肆さんがおられないときは、奥さんが代わって連絡を受けるそうです。

そして、警察官が使う道具を見せてくださいました。例えば警棒です。普段は短くしていますが、今回は伸ばした状態を見せてくださいました。また、実際に警棒を触らせてくださり、児童は「固くて頑丈。」「意外と軽い。」と感想を言っていました。また、パトカーの中も見せてくださいました。サイレンや無線のスイッチ、指紋などを採取する鑑識用具、神龍湖で事故があったときのための浮き輪などがありました。普段は目にしないものが多く、児童は興味深そうに見ていました。



最後に、警察官にとって一番大切なことを教えてくださいました。それは、「『生命』『身体』『財産』を守ること」です。警察官は市民が安全に、安心して生活できるように日々の業務に励んでおられます。私たちも自分で自分の身を守るために、交通ルールなどのきまりを守ったり、防犯意識を常に持ったりすることが大切です。犯罪や事故にまきこまれないように、遊びに行ったあとの帰る時刻を決めたり、自転車に乗るときにはヘルメットをかぶるようにしたりといった、ご家庭でのルールを確認してください。